

このたび、ひらた議会だよりは、節目となる第200号を発刊することができました。
これからも幅広い世代の皆さまにご覧いただけるよう、分かりやすい紙面づくりに努めてまいりますので、ご愛読いただければ幸いです。

●創刊号【昭和48年9月1日発行】



編集委員長
副委員長
委員

上遠野丈夫
小豆畑昭雄
阿部 定光
館 豊治
阿部 一郎
大竹吉三郎
阿部 徳光

【主な内容】

□「ひらた議会だより」発刊にあたって

平田村議会議長 木村寅雄

□発刊を祝す

平田村長 澤村金治

□昭和48年第2回定例会

□簡易水道事業加入申し込み600戸に達する

□食糧事務所平田出張所廃止される

●第4号【昭和50年2月】



第4号から、写真で表紙を飾るようになりました。
以降、子どもたちの元気あふれる姿の写真が多く使用され、表紙に花を添えています。

村民参加型の議会だよりを目指して



議会だより編集委員長
関根 猛

ひらた議会だよりは、昭和48年9月に第1号が発刊され、以来53年間という長きにわたり、議案審議や一般質問の内容、村の財務状況などをお知らせしてきました。

昭和48年という、私は高校を卒業し就職した年ですが、当時と今では、平田村の産業や商店街などの状況が一変しました。当時は、村の殆どの家で葉たばこの生産をしており、商店街にも活気がありました。また、青年団による駅伝競走や盆踊り大会など思い出に残ることが沢山ありました。

10年一昔と変わっていますが、いまや技術の進化や社会の変化が速く、5年一昔と言っても過言ではない時代になっており、村の将来を見据えて、新しいことに挑戦していかなければなりません。

ひらた議会だよりについても、新しいことに挑戦し改革していかなければなりません。今後は、皆さんに興味をもって見ていただけるよう、議会情報のみ伝えるのではなく、地域の話題や各種サークル活動、企業のイベントなども取り上げ、村民参加型の「議会だより」を目指してまいります。

●第50号【平成元年2月】



編集委員長 木田 武一
副委員長 阿部 一郎
委員 佐藤 寿命
館 初男
二瓶 清美

【主な内容】

- 昭和63年第4回定例会
- 献血593本確保で目標達成
- 議員の横顔
- 葉たばこ収納冷夏の影響で収量大きく減少

●第150号【平成26年2月】



編集委員長 高橋 七重
副委員長 上遠野広一
委員 渡邊 徳幸
久保木 源
三本松和美

【主な内容】

- 平成25年第4回定例会
- 平成25年7月の豪雨災害・台風18号災害復旧事業
- 役場新庁舎議案審議

●第100号【平成13年8月】



編集委員長 阿部 清
副委員長 上遠野健之助
委員 三本松和美
澤村 和明
根本 嘉一

【主な内容】

- 平成13年第2回定例会
- うつくしま未来博開幕
- トラハイ建設に村でもアドバイスを
- 本誌発刊100号到達記念

より身近で親しまれる
議会だより作成に努めます



▲現在の広報編集委員会



平田村議会議長
佐藤 孝雄

議会だより第200号の節目を迎えて

村民の皆様には、平素より平田村議会に
対し、深いご理解と温かいご支援を賜り、
厚く御礼申し上げます。

現在、社会を取り巻く環境は、人口減少
や少子高齢化への対応、防災体制の強化、
地域経済の活性化など、多くの重要な課題
に直面しております。このような変革の時
代だからこそ、議会はこれまで以上に住民
の皆様の声を真摯に受け止め、開かれた議
会、信頼される議会を目指していかなけれ
ばなりません。

この200号という大きな節目を契機と
して、議員一同、その職責の重さを改めて
身を引き締め、皆様の福祉向上と平田村の
持続可能な発展のために、全力を尽くして
まいります所存です。

ひらた議会だよりは、これからも皆様と
議会をしっかりと結びパイプ役であり続け
るよう、さらなる充実を図ってまいります。
今後とも、皆様の一層のご指導とご鞭撻を
賜りますようお願い申し上げます。200号発
刊に際しての挨拶といたします。